

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター毒性部任期付研究員の公募について

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター毒性部任期付研究員を公募することになりました。つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、貴機関関係者に御周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター毒性部任期付研究員(厚生労働技官・任期(6ヶ月)付(若手育成型))

2. 業務内容

当所安全性生物試験研究センター毒性部においては、化学物質、食品、医薬品等の業務関連物質の生体影響とその毒性(有害性)評価に関連する試験・基盤研究・応用研究及び実験動物の飼育管理とこれらに必要な研究を行っている。また、国際的なガイドライン作成など、行政対応業務も行なっている。

今回募集する毒性部任期付研究員は同部第二室において、同室の所掌となる毒物、劇物又は化学物質に関する毒性学的試験・研究のうち、主として情動認知行動毒性に係る試験・研究に従事する予定である。

3. 応募条件

- (1) 生命科学領域(医学、獣医学、薬学等)の博士の学位を有しており、原則、学位取得後3年以内の者、又は取得見込みの者。
- (2) 毒性学、実験動物学、分子生物学又は生化学等、生命科学に関する専門的知識並びに研究業績を有すること。特に実験動物を用いた化学物質の中樞神経影響や情動認知行動影響解析の実施経験を有することが望ましい。
- (3) 募集する業務内容に示した分野の試験・研究を実施する上で必要な専門知識と意欲を有していること。
- (4) 研究部員および研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力と人柄を有するものであること。
- (5) 厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義及び責務に対する理解及び意欲を有すること。
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（様式は、<http://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html> にあるもの又は市販の横書き履歴書用紙、あるいはこれらに準ずるもの。高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真（6ヶ月以内）を貼付すること）
- (2) 現在までの研究概要（A4用紙で2枚程度）
- (3) 研究実績目録（論文、総説・解説等、学会発表、受賞歴、競争的研究費の取得状況を含む）及び主要論文別刷（3編以内）
- (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字程度）
- (5) 学位記（写し）又は大学院博士課程の修了（見込み）証明書
- (6) 推薦状（複数可）
- (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- (8) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類
※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにする（ステープラは使用しない）。
※（2）～（4）、（6）～（8）は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切日

令和元年9月17日（火）12時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 令和元年9月中旬～下旬（予定）
- (2) 面接試験 令和元年9月下旬（予定）
※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定年月日

令和元年11月1日（金）（予定）（事情により応相談）
※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（7）の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定する。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）である。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されている。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「安全性生物試験研究センター毒性部任期付研究員応募書類在中」と朱書の上、書留にて郵送又は総務部 総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 太刀川晃右

電話：044-270-6600 内線1103

E-mail：tachikawa@nihs.go.jp